

愛知県 名古屋市中川橋築造工事のうち道路整備工事Ⅰ,Ⅱ



6%勾配管渠部



横断歩道部：摺付け製品から2%勾配管渠部



6%勾配管渠部

採用経緯

名古屋市緑政土木部から発注された中川橋改築工事に関連する道路工事設計を九州の設計コンサルタント様が担当され、そのご依頼で5年前に弊社設計技術課が基本設計を担当し、KCライン側溝管渠型が採用されました。その後2年ほどの時間が経過したのち発注され、弊社総合研究所にて詳細設計を行い生産に着手いたしました。昨年より業者様に納入し始め、本年最終年度となり、7月初旬から10月までの期間で順次納入していきます。

営業コメント

名古屋市は古くからL型街渠を使った雨水の集水を行っており、これまでの古い設備とKCライン側溝管渠型は見た目の上で違和感がないとの事で、採用して頂きました。こういった改良箇所はたくさんありますので、今後もL型街渠を使った道路づくりをしている市町にしっかりPRして参ります。

工 事 名：中川橋築造工事のうち道路整備工事Ⅰ,Ⅱ
 発 注：名古屋市道路建設課
 担 当 営 業：名古屋営業所
 納 入 製 品：KCライン側溝管渠タイプ(標準品→52本、
 短尺品+すり付け+柵→62本)